

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

北海道地方本部主催 療育研修会  
WEB市民公開講座

# 筋ジストロフィーとともに

【主催】

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 北海道地方本部

開始時刻 13:30

）

終了時刻 15:30

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION 北海道地方本部主催 療育研修会  
WEB市民公開講座

## 「筋ジストロフィーとともに」

2021年  
日時 1月16日(土) 13:30～15:30  
参加方法 オンライン(ZOOM) 参加無料

作業療法士の立場から 講演 13:35～14:05 質疑 14:05～14:10

学びと遊びをもっと楽しもう  
演者 田中 栄一先生 国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター作業療法主任

理学療法士の立場から 講演 14:10～14:40 質疑 14:40～14:45

自宅で出来る呼吸のリハビリテーション  
演者 三浦 利彦先生 国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター 理学療法士長

医師の立場から 講演 14:45～15:15 質疑 15:15～15:20

筋ジストロフィーの呼吸ケアと感染症対策  
演者 石川 悠加先生 国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター部長

参加お申し込みフォーム: [https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeEvdSpJAHNio0H\\_ISw0Rd1sdY\\_sojb09sohB3blesDrB1a5Q/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeEvdSpJAHNio0H_ISw0Rd1sdY_sojb09sohB3blesDrB1a5Q/viewform)  
下記の手順で会議に入室することができます。

1. 参加お申し込みフォームに回答して送信し、Zoomの会議IDとパスコードをもらう
2. <https://zoom.us> にアクセスする。または、Zoomアプリを起動する
3. ZoomのWEBサイトの上部に表示されている。「ミーティングに参加する」または「参加する」をクリック
4. ▼パソコンの場合 表示されたテキストボックスに、メールに記載されているZoomの会議IDを入力する。  
▼スマートフォンの場合 アプリが立ち上がるので、表示されたテキストボックスに、メールに記載されているZoomの会議IDを入力する
5. パスコード入力画面が表示されるのでメールに記載されているパスコードを入力

※Zoomに会員登録していない場合は、お名前を入力する画面が表示されることもあります。

参加お問い合わせメールアドレス: info@jmda-h.net  
【主催】 一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 北海道地方本部

## 注意事項

- ▶ 講座を受講するために必要なURL、ID、パスワードを、Twitter・Instagram等のSNSで不特定多数が閲覧できるものに公開、投稿すること。
- ▶ **オンラインで行われる講座の様子を出席者の許可なく写真に撮り、それをSNS等で共有すること。また、許可なく、講座の内容を録音・録画すること。**
- ▶ オンライン講座で配布された資料等を、担当教員の許可なく再配布すること。
- ▶ 著作権法に違反するような著作物の取り扱いを行うこと。

(オンライン講座で使用される全ての著作物の著作権は、教育上のみ特例で使用が許可されているものです)

- ▶ 講座時に、公序良俗に反するものなどを映すこと。
- ▶ 講師や受講者に対して、SNS等で誹謗中傷したりすること。
- ▶ **質問はチャットでお願い致します。質疑時間にお応え致します。**

## 本日のスケジュール

講演時間	講演テーマ
講座開始のご挨拶	今日の講座について
講演 13:35~14:05 質疑 14:05~14:10	作業療法士の立場から 「学びと遊びをもっと楽しもう」 田中栄一 先生
講演 14:10~14:40 質疑 14:40~14:45	理学療法士の立場から 「自宅でできる呼吸のリハビリテーション」 三浦利彦 先生
講演 14:45~15:15 質疑 15:15~15:20	医師の立場から 「筋ジストロフィーの呼吸ケアと感染症対策」 石川悠加 先生

## 田中 栄一 先生（講師紹介 略歴）

時期	略歴
1993年3月	弘前大学医療技術短期大学部作業療法学科卒業
1993年4月	北海道勤労者医療協会に入職
1998年4月	国立療養所八雲病院（現：国立病院機構八雲病院）に就職 現在に至る。
2020年	北海道医療センター 転属

作業療法士として、小児神経筋疾患に対して支援機器を用いた活動サポートを行っている。

日本作業療法士協会福祉用具対策委員。

日本リハビリテーション工学協会員。

一般社団法人 ユニバーサルeスポーツネットワーク 代表理事

URL:<https://uniesnet.com/>

## 田中 栄一 先生（講座内容）

手が不自由だからと、遊びや学びから遠ざかっていませんか？

最近では、ICTを上手に活用して、様々な「デキル」が可能になりました。

講義では、家庭用ゲーム機器の工夫と、スマートホンの上手な付き合いかたを紹介します。ここから自分にあった過ごし方のヒントになれば嬉しいです。

## 三浦 利彦 先生（講師紹介）

時期	略歴
1993年	札幌医科大学衛生短期大学部理学療法学科 卒
	独立行政法人国立病院機構 八雲病院入職
2016年	札幌医科大学保健医療学部 臨床教授
2017年3月	弘前大学大学院保健学研究科 博士後期課程 (健康支援科学領域障害保健学分野) 修了
2020年	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター 理学療法士長

### 資格

3学会呼吸療法認定士・内部障害専門理学療法士  
神経筋認定理学療法士・呼吸ケア指導士

## 三浦 利彦 先生（講座項目）

普段の生活から気を付けておきたい呼吸や姿勢の問題と、家庭でもできる呼吸リハビリテーションについて。

具体的には、風邪をひいた時や食事でムせてしまった時の対処方法、咳や深呼吸を助ける介助方法について お話しします。

## 石川 悠加 先生（講師紹介 略歴）

時期	略歴
昭和60年	札幌医科大学医学部卒業 札幌医科大学小児科学講座研究生
	米国ニューオーリンズ市Tulane（チュレーン）大学医学部 Human Genetics & Pediatrics（人類遺伝学・小児科）研究員
昭和63年	北海道立小児総合保健センター小児科
平成2年	国立療養所八雲病院小児科（平成6年より同小児科医長）
平成6年	ニュージャージー医科歯科大学リハビリテーション科 兼ニューロサイエンス科John R. Bach教授の指導により、 大学病院、大学付属筋ジストロフィー専門（MDA）クリニック、 Kessler(ケスラー) リハビリテーションセンター見学、 ニューヨーク在宅人工呼吸患者訪問。
平成16年4月	国立病院機構八雲病院小児科医長（兼 臨床研究部長）
平成27年4月	国立病院機構八雲病院診療部長
令和2年9月	国立病院機構北海道医療センター 神経筋／成育センター部長



## 石川 悠加 先生（講師紹介 経歴）

### ▶ 専門医

- ▶ 日本小児科学会専門医
- ▶ 日本小児神経学会専門医
- ▶ 日本呼吸療法医学会専門医

### ▶ 評議員

- ▶ 等日本小児神経学会評議員
- ▶ 日本呼吸療法医学会代議員
- ▶ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会代議員（監事）

### ▶ 東邦大学医学部小児科客員教授（H23年4月よりH31年3月）

### ▶ 筋ジストロフィー関連研究班

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発事業  
「筋ジストロフィーの臨床開発促進を目指した臨床研究」の分担研究者

## 石川 悠加 先生（講座項目）

- ▶ 筋ジストロフィーなど神経筋疾患の
  - ▶ 呼吸の問題
  - ▶ 呼吸ケアガイドライン
  - ▶ 呼吸の評価
  - ▶ 鼻マスクやマウスピースによる人工呼吸（NPPV）
  - ▶ 在宅人工呼吸のモニター
  - ▶ 新型コロナウイルスなど呼吸器感染症対策
  - ▶ 嚥下障害に対しても呼吸ケアで改善する可能性